

町議会×地婦連 意見交換会

女性が活躍する鱒ヶ沢町を目指して

<テーマ>

- ① 鱒ヶ沢町に若い女性が残るために必要なことは
- ② 地域の結びつきを強くするためには
- ③ 女性の社会地位向上・社会参画を進めるためには



女性が活躍するまちづくりのために

意見交換会では、町議員11名、地婦連15名、町職員8名の総勢34名が参加し、昨年同様、席替えをしながらテーマごとに話し合うワールドカフェ方式で行いました。

進行は、長谷川統一議長が務め、各テーブルでは、それぞれの思いや意見を模造紙に書きながら、話し合いました。その内容の一部をご紹介します。

10月23日、町議会では、昨年度に引き続き、鱒ヶ沢地域婦人団体連絡協議会（工藤八子会長以下、「地婦連」）と意見交換会を開催しました。今回は、昨年の意見交換会で出された意見から、町の現状と課題をとらえ、今後のまちづくりに向けて住民と考えるとともに、町議会として政策形成へ繋げるため、地婦連と共催で実施したものです。

① 町に若い女性が残るために必要なことは

- 男女ともに働く所があること
- 魅力的な町であること
- 出会いの場を町で提供
- いろんなイベントの開催
- 楽しめる場所が少ない
- 住宅設備の充実不足
- 町が経済的に豊かになることが大事
- 子育てしやすい環境

② 地域の結びつきを強くするためには

- 若い男女がけっばる
- 若い人の協力が必要
- イベントを多く開催し、交流を深める
- 全町での付き合い
- スポーツ大会（6才から100才まで）
- 日常の交流が必要!!
- 各地域のもつけの人に呼びかけて地域の問題点を話し合う!
- 高齢者の方も引っぱって参加する(巻き込んで)

参加者の感想

大きいテーマでいろいろな意見が出たが、その意見はどのように活用されるのか?

議員の方と毎週1回でもお茶を飲みながら、おしゃべりする場があったらいいな。

雰囲気も良くおもしろかった。いろんな話、考えを聞いて勉強になった。

今後、各産業や業種、各年代との意見交換会を実施してもいいのでは。

テーマを一つに絞って、もっと掘り下げて話すと、具体的な解決方法が見えてくるのかも。

③ 女性の社会地位向上・社会参画を進めるためには

- 職場、家庭の理解
- 出産、子育て後の職場の復帰のしやすさ
- 男性がしている仕事をできる女性を育てる
- 家事MEN・育MEN→家庭がうまくいく
- 女性の家庭での仕事分担を考慮する（家族の協力）
- 育児休暇男性にも取ってほしい
- 女性を必要とする社会を増やす